



第7回

ホームホスピス 実践者育成塾

一般社団法人 全国ホームホスピス協会

2023年7月1日(土)-2日(日)
於) 神戸国際会館

ホームホスピス実践者育成塾は、理念の共有とケアの向上を目指して毎年実施している研修会で、今年7回目を迎えます。ホームホスピスの運営者、管理者、スタッフ、ホームホスピスの学校の受講生、またホームホスピスに関心がある、開設したいという方を対象にした現場重視の実践的な研修会です。

1日は、運営・管理者の悩み、スタッフの育成について宅老所よりあいの統括所長 村瀬孝生氏に語っていただき、つづいて数名のホームホスピスの管理者とともに「チームを育てる」をテーマにシンポジウムを開きます。2日は、現場で有効に使えるタクティカルケアと広報のノウハウを学び、鹿児島市内で宅老所いろ葉を運営し、独自のケア理論で幅広く事業を展開している中迎聡子さんのお話を伺います。

皆様の参加をお待ちしております。

■日 時：2023年7月1日(土) 13:30～17:30 (13:00より会場受付開始)

2日(日) 9:30～15:30

■会 場：神戸国際会館 9階大会場 (〒651-0087 神戸市中央区御幸通り 8-1-6 神戸三宮駅より徒歩3分)
会場参加と ZOOM を用いたオンライン配信

■定 員：会場 100名 / オンライン視聴 50名

*オンラインで参加される方は、インターネットに常時接続できる環境や、ZOOM を起動させるためのパソコンやタブレット等の機器をご用意ください。

■対象者：正・準会員、賛助会員、ホームホスピスの学校受講生

ホームホスピスに関心のある方や開設を考えている方など。なお、一般の方が参加される場合は、賛助会員(年会費5,000円)になっていただきます。

■受講料：6,000円(7月1日のみ3,000円 7月2日のみ4,000円)

■申込方法：協会ホームページから「申込みはこちら」をクリックし、PassMarketにてチケットを購入

■締 切：6月15日(定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます)

・研修参加のための URL やパスワードは、メールにて連絡します。

事前に seminar@homehospice-jp.org が受信できるよう設定をお願いします。

・参加費の入金確認ができ次第受付完了となります。お早めにお申し込みください。

・会場参加の場合、昼食、宿泊は各自で手配してください。ただし7月2日は、事前に弁当の予約を受付けます。

・申し込まれた方の都合でキャンセルされた場合、原則、返金はできません。

・申し込み後、開催日1週間前までに協会から連絡がない場合は、お手数ですが事務局までお電話ください。

【お問合せ先】

一般社団法人 全国ホームホスピス協会事務局 (月～金 10:00～17:00)

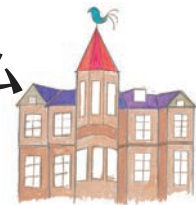
〒880-0913 宮崎市恒久 2-19-6
TEL 0985-65-8087 FAX 0985-53-6054
email seminar@homehospice-jp.org



ご案内ページ

Supported by  日本 THE NIPPON FOUNDATION

第7回 ホームホスピス実践者育成塾プログラム



7月1日（土） オンラインと会場の併用

時 間	テーマ	内 容	講 師
13：30～	挨拶	全国ホームホスピス協会理事長によるご挨拶	市原 美穂
13：45～15：15	スタッフの育成	ホームホスピスに限らず、介護福祉施設の運営者、管理者の悩みの筆頭がスタッフの育成です。1991年、福岡市内のお寺の一室を借りて始めた宅老所よりあいの、型にはまらないケアは高く評価され、全国に宅老所が広がりました。自律性が高く離職率が低いよりあいのスタッフ、管理者が彼らに求めるものは？	村瀬 孝生
15：25～17：30	シンポジウム チームづくり	困難事例こそがいちばんいい先生。「じつはうちでも……」困ったこと、心配なことなど持ち寄って、みんなで考えましょう。	ファシリテーター・松本 京子 富田 真紀子（里の家） 中村 順子（くらの家） 西山 裕規（愛逢の家） 加藤 長年（神戸なごみの家）

7月2日（日） オンラインと会場の併用

時 間	テーマ	内 容	講 師
9：30～11：30	北欧スウェーデンからきた 癒されるケア タクティール®ケア	良い触れ方は、看る手の力をパワーアップさせ、その肌と肌とのコミュニケーションは、心の交流をもたらす。「私が、この人にできることは無いのか、力になれないのか……」そんな時に思い出して欲しいのが、タクティール®ケアです。患者さんにもご家族にも、貴方の隣の仲間にも、必要なときに貴方の手さえあれば出来るケア、それは相手だけでなく自分にも返ってきます。	貝阿彌 博美
11：30～12：30	休 憩		
12：30～13：40	介護を楽しもう	その人を中心に、最期まで「私」であるようにイキカタを支えるいる業。時には目の前の人に振り回されることもあるけれど、スタッフは、できないことよりも、仲間の強みを見つけてそこを生かそうとしています。発見と感動に満ちた日々は、めっちゃ面白いのだ。	中迎 聡子
13：50～15：20	広報・広告を学ぼう	日々の忙しさに紛れてつつい後回しにしてしまう広報活動。自分達の思いや仕事を知ってもらうためにも、広報は大切です。手段は様々ですが、やはりインターネットは効果的。苦手意識を克服してPCの前に座って始めるために、ここで学びましょう。	伊東 正樹

□講師プロフィール

	村瀬 孝生	宅老所よりあい／第2よりあい、特別養護老人ホームよりあいの森の統括所長	1964年生まれ。東北福祉大学を卒業後、飯塚市内の特別養護老人ホームに就職。95年、福岡市の宅老所よりあいに転職。現在、宅老所よりあい、第2宅老所よりあい、特別養護老人ホームよりあいの森の3施設の統括所長を務める。『シンクロと自由』（医学書院）、『ポケと利他』（ミシマ社）など著書多数。
	貝阿彌 博美	タクティール®ケア インストラクター	日本スウェーデン福祉研究所（JSCI）公認 タクティール®ケアインストラクター。 看護師・JSCI公認タクティール®ケアインストラクター。2022年より毎月、（大阪）& MIKO スタジオでタクティール®ケア講座・フォローアップ・認定試験を開催する。
	中迎 聡子	株式会社いろ葉 代表取締役	2003年、鹿児島市にて「宅老所いろ葉」開設。「生き方、活き方、逝き方」を軸に、目の前の人に振り回される介護をモットーにお年寄りを支え、そこで浮かんできた課題から高齢者介護に限らない活動を展開。地域密着型通所介護いろ葉、住宅型有料老人ホーム坂の上のお家、訪問介護いろ葉レンジャー、小規模多能型居宅介護ひらやまのお家、Fuji Communication Works、介護タクシーなど。
	伊東 正樹	ソーシャル・エンライメント株式会社	1989年 神奈川県出身。広報PRコンサルタント／認定ファンドレイザー。TV番組「世界がもし100人の村だったら？」を観て、途上国の貧困・環境問題に学生時代から関心を持つ。その後中東でテロに遭遇した経験から、平和な世界と日本国内への社会貢献の普及を目指し、NPO・社会課題専門のPR会社を創業。人権、環境、福祉分野、寄付関連を中心に広報を支援。
	松本 京子	全国ホームホスピス協会 副理事 神戸なごみの家代表	阪神淡路大震災まで神戸市立西市民病院勤務。避難所の支援活動を経験した後に在宅看護の道にすすむ。2008年、（株）なごみ設立と同時に訪問看護ステーションあさひて開設。2011年、NPO法人神戸なごみの家を設立。現在、ホームホスピスなごみの家、雲雀丘、中津庵、夢野を運営する一方、暮らしの保健室、Cancer Supportを開くなど地域活動を展開している。